

市への意見・要望（分野：市政一般・財政）

（令和5年7月1日～令和5年9月30日受付分）

受付日	件名	意見・要望の内容	市の回答・対応	担当課
8/29	市民病院閉院について。	ずっと長年通っています。 歩いてじゃないと行けないので、藤井寺の市民病院が無くなったらとても困ります。 同じような人もいっぱいいますし閉院を強く反対します！！	（電話回答） 市の方針についてご説明。ご了承いただきたい旨を回答。	市民病院あり方検討室
8/29	藤井寺市の市民病院の件	市民病院の件、検討とか言いつつもうほぼ決まっているような状態で市民に知らせて、意見を募ってももう閉鎖の方向で動いているみたいだし、やり方が卑怯じゃないですか！ 市民の意見ちゃんと聞いているんか！？ほんまに検討する気あるんか！！ 市民病院を無くして、修羅ホールを改装するという噂も広まっているけど修羅ホールなんてどうでも良いです！ 命に関わる市民病院を無くしてまでする事ですか!? どっちが大事か子供でもわかるでしょう！ 市民のことをしっかり考えて頂きたいです。	市民病院は、令和4年度に外部有識者から成る市立藤井寺市民病院あり方検討委員会において、全方位的に可能性を模索する総括的検討を行ってまいりました。この委員会では、施設の建替問題、公立病院としての役割、公設公営での経営の継続や独立行政法人などの経営主体の変更、ダウンサイジング、専門病院化、その他民間資源の活用など様々な検討を行いました。公立急性期病院として南河内医療圏の中でその役割を果たしていくには課題が多く、民間活力の導入や他の医療機関への機能移転を検討すべきであるとの意見に集約されました。さらに、令和5年度に入り、医師不足等により診療機能が低下し、収支状況が急速に悪化しています。 このような状況の中で、地域医療構想を踏まえ、市の諮問した早期閉院と民間活用による機能移転の方向性を示した答申が令和5年6月になされました。このため、市においては、市民病院の今後のあり方を検討し、基本方針（案）をお示しして市民説明会やパブリックコメントを実施し、ご意見を募ったところです。	市民病院あり方検討室